

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/12/06

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.04	0.25
JPY/THB	0.2561	-0.0029
USD/JPY	136.75	2.44
EUR/THB	36.77	0.15
EUR/USD	1.0491	-0.0044
USD/CNH	6.975	-0.046
SGD/THB	25.82	0.11
AUD/THB	23.47	-0.17
USD/INR	81.80	0.48
USD Index	105.29	0.74

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.127	0.000
10Y (THB)	2.608	0.000
5Y (USD)	3.778	0.126
10Y (USD)	3.574	0.087

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,767.4	-28.5
WTI (Oil)	76.93	-3.05
Copper	8,391.0	-59.0

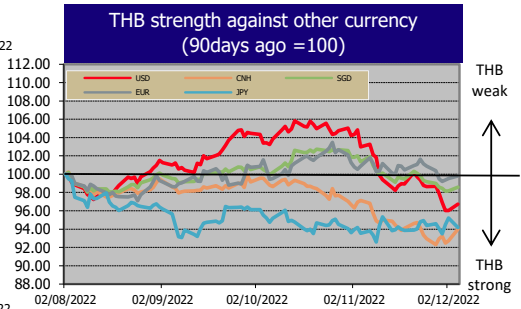
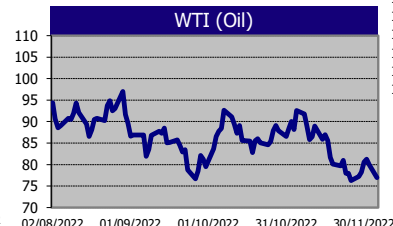
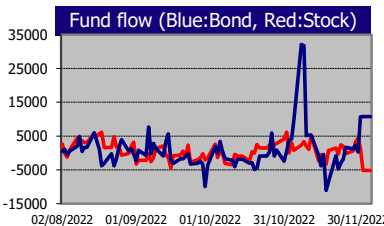
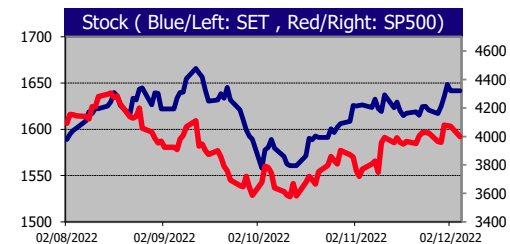
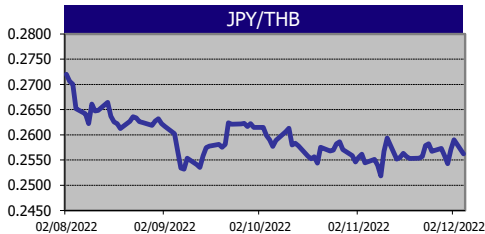
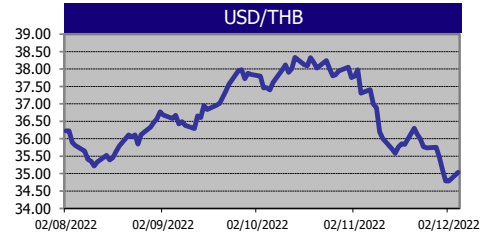
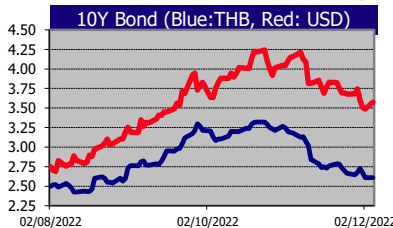
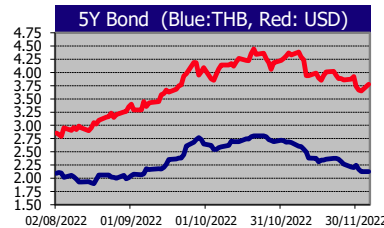
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,641.63	0.00
NIKKEI (JP)	27,820.40	42.50
DOW (US)	33,947.10	-482.78
S&P500 (US)	3,998.84	-72.86
SHCOMP (CN)	3,211.81	55.67
DAX(GER)	14,447.61	-81.78

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(5,169)	0.0
Bond net flow	10,746	0.0

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドル相場

・2日(金)のドル相場は下落した。34パーツ台後半付近でスタートしたドル相場は、海外時間に米11月雇用統計の発表を控える中、同水準で動意の乏しい推移が継続。注目された雇用統計は非農業部門雇用者数、平均時給の伸びが市場予想を上回り、瞬間的にドル相場は35台に乗せる場面が見られたものの、市場の米金利上げペース減速観測を後退させるには至らず、すぐに上昇分を取り戻し、雇用統計発表前とほぼ同水準である34パーツ台後半でクローズした。昨日のドル相場は上昇。中国のコロナ規制一部緩和を受けドル売りが先行し、34パーツ台後半から半ばにかけて上値の重い推移が継続する中、海外時間に発表された米11月ISM製造業景況指数が市場予想を上回る結果となると、ドル買い優勢の展開に。ドル相場も急伸し、35パーツ台を突破。そのまま35.04レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・2日(金)のドル円は下落した。135円台前半でスタートしたドル円は、序盤から上値の重い推移となり、海外勢参入後には一時133円台後半を付ける展開に。米11月雇用統計発表後は一時136円ちょうど付近まで上昇するも、その後終盤にかけて値を戻し134円台前半でクローズ。昨日のドル円は中国のコロナ規制一部緩和を受け、序盤から円売り優勢の展開。市場予想を上回る米経済指標も相俟ってドル円は大きく上昇し、136.75レベルでクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

2日の米11月雇用統計、昨日(5日)の米11月ISM非製造業景況指数をはじめ、月初恒例の指標ラッシュでは、その結果に為替相場が大きく振られる展開が続いている。係る状況下、本日のオーストラリアを皮切りに、息つく間もなく主要中銀の金融政策会合ラッシュがやってくる。7日にはカナダ、14日には米国(FOMC)、15日には英国(BOE)・欧州(ECB)、20日には日本、等の会合結果公表が予定されている。米国の金融政策の注目度が高いことはいうまでもないが、それぞれの主要中銀のスタンスの違いも注意が必要となる。タイ中銀による会合(MPC)はすでに今年予定分は全日程終了したが、まだまだ気の抜けない展開が続くそう。(末廣)